

日時：平成30年12月26日（金）

15：30～17：00

場所：岐阜市役所 低層部 大会議室

出席：関係団体・機関 12カ所（12名）

関係法人 4カ所（5名）

相談支援事業所等 13カ所（13名）

基幹相談支援サテライト 4カ所（4名）

市役所関係部署 1カ所（2名）

（合計34カ所、36名）

### ○検討テーマ・・・障がい者虐待防止について

岐阜市における今年度の養護者等における障がい者虐待の進捗状況の報告及び各関係機関における障がい者虐待の防止に関する取組等の報告を実施し、今後の虐待防止ネットワークの構築や早期発見・普及啓発等について、各関係機関の役割の確認と連携方法について検討することを目的として実施した。

※本専門部会は、進捗状況等の個人情報の取り扱いがあることから、非公開として実施。

#### 【1. 趣旨説明】

障がい福祉課相談係より、岐阜市総合支援協議会の役割や本専門部会の目的について説明。

#### 【2. 障害者虐待防止法の概要について】

障がい福祉課相談係より、資料1を用い、障害者虐待防止法の目的、虐待種別ごとの対応スキーム等について説明。

#### 【3. 各関係機関の取り組み等報告】

##### <労働局>

- ・使用者による虐待について報告を受けている。
- ・暴言や残業代についてなど内容は多岐にわたっている。
- ・公共職業安定所、労働基準監督署、県など様々な機関と連携して対応している。

##### <公共職業安定所>

- ・障がい者虐待については、労働局から連絡があり対応している。
- ・基本的には、事業主への事実確認調査を実施。
- ・近年、障がい者虐待の認知度が高くなってきており、通報が増加。

##### <障害者権利擁護センター>

- ・虐待に関する相談を受けた場合は、養護者による虐待については市町村、使用者については労働局と連携し対応。
- ・今年の相談の傾向としては、本人からの相談が多い。関係機関や行政からどう対応していいのかという相談を受けることも増えてきている。
- ・必要に応じてケース会議に出席することも可能。

#### <県弁護士会>

- ・弁護士会で障害者虐待専門のチームがある。
- ・ケース会議に弁護士を派遣することもできるため、相談してほしい。
- ・電話相談もあるが、障がい者本人からだと対応が難しいことも多いと感じている。

#### <社会福祉協議会>

- ・日常生活自立支援事業を実施していることから、経済的虐待に関わることがある。
- ・金銭を管理する立場にあることから、市と連携しながら慎重に対応している。

#### <機能強化型地域包括支援センター>

- ・高齢者虐待においては、ケアマネージャー→地域包括支援センター→高齢福祉課という流れで通報に至ることが多い。
- ・虐待疑いで関わりはじめることもあり。
- ・ケアマネージャーや地域包括支援センターは虐待を発見しやすい立場にあることから、通常の支援の中でも意識しながら関わるのが大切だと感じている。

#### <警察署>

- ・相談件数としては少ないと感じている。まだ隠れているケースがあることを危惧している。
- ・虐待なのか、家族間トラブルなのかの判断が非常に難しい。

#### <身体障害者相談員>

- ・相談員は68人いるが、虐待の相談として問題になっているケースはない。
- ・虐待なのか、家族間のトラブルなのかの判断は難しい。親子であれば、子が悪いことをすれば、きつく叱ることもある。それが虐待に当たらないか心配になる人もいる。

#### <知的障害者相談員>

- ・養護者の知識不足や介護疲れから虐待に至ることが多い。そのため、養護者への支援を強化していく必要がある。
- ・障がい者が福祉サービスを利用することで、養護者の負担も減る。
- ・障害者虐待防止法において、医療機関や学校の場合、管理者等に虐待防止の措置の実施が義務付けているが、どのような対応をしているのだろうか。

#### <あけぼの会>

- ・精神障がいによって、常識的な認識ができない場合や行動が遅いことがある。親としてはそんな時に一言余分に言いたくなることもある。
- ・精神障がい者の場合、入院中の身体拘束等が問題になることが多い。

#### <ソーシャルワーカー協会>

- ・虐待において、障がい者が被害者であるのはもちろんである。しかし、元は障がい者が親に暴力を振るっており、その中で親が力でとめると虐待になるというジレンマもある。
- ・障がい者の問題行動に対してどう対応していくかが課題。

#### <地域保健課>

- ・虐待としての直接的な相談はない。
- ・警察官からの通報により、必要に応じて精神科受診につなげることがある。

#### 【4. 岐阜市の取り組み等報告】

障がい福祉課相談係より、資料2を用い、岐阜市の虐待に関する取り組みについて説明。

#### 【5. 岐阜市における障がい者虐待の進捗状況報告】

障がい福祉課相談係より、資料3（非公開）を用い、平成30年度の岐阜市の障がい者虐待相談・通報受理件数、岐阜市において虐待認定したケースの進捗状況報告、岐阜市において施設従事者における障がい者虐待として相談を受けたケースの報告を実施。

【6. 施設従事者における障がい者虐待防止に関する取り組み報告】※各施設から報告

- ・すべての施設で職場における虐待研修やチェックリストを実施している。
- ・チェックリストの活用方法が重要なため、さらに改善していきたいと考えている。
- ・支援方法が難しい対象者については、職場内で対応方法をあらかじめ話し合っている。
- ・風通しのいい職場環境を作ることが大切。
- ・全国的に先進的な取り組みを参考にしながら、虐待防止策を検討している。

【まとめ】

各関係機関それぞれの立場で障がい者虐待防止及び相談等の対応を実施しており、必要に応じて関係機関と連携しながら対応を実施できている現状があることや、施設の対応として職員研修やチェックリストなどで職員の虐待に対する意識向上に努めている現状があることを把握することができた。一方で、虐待なのか、家庭内トラブルなのか判断が難しいことや障がい者の問題行動への対処などから養護者が悩み・苦慮している現状があることや、施設として現状の研修のみならず、先進施設の虐待防止のための取り組みなどを参考にすることが必要ではないかと課題も挙げられた。

【当日の様子】

